



News Release

平成30年7月24日

香川大学医学部附属病院 ロボット手術センターの設置について

平成30年4月に新たに12のロボット手術術式が保険適用追加になり、合計14のロボット手術が保険診療で実施できるようになりました。

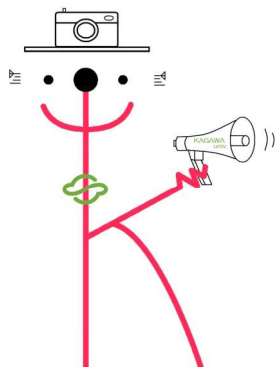
その為、香川大学医学部附属病院でも、新しいロボット手術術式の順次導入と、安全かつ効率的に実施し、医療の充実を図ることを目的として、平成30年7月1日に「ロボット手術センター」を設置しました。

2018年の3月まで、わが国の保険診療で認められた術式は泌尿器科の前立腺がん手術、腎臓がんに対する腎部分切除術の2つに限られていました。この4月から新たに12のロボット手術術式が保険適用になり、泌尿器科では膀胱癌に対する膀胱全摘除術が、また消化器外科、呼吸器外科、婦人科、心臓血管外科領域でもそれぞれいくつかの術式がロボット手術で行えるようになりました。

香川大学医学部附属病院でも、新しいロボット手術術式を順次導入していきます。しかし、ロボット手術の適応を拡大するためには、安全性の担保が必須です。ロボット手術を安全かつ効率的に実施し、医療の充実を図ることを目的として本年7月1日に多職種から構成されるロボット手術センターを設立しました。

主な業務内容としては、「安全性の担保」「ロボット手術の効率的な運用」「ロボット術者の育成」「新規術式のスムーズな導入」「手術の評価・監査」となっております。

当院では十分に安全性を担保しながら、これからも新しい治療法を積極的に取り入れ、本当に患者さんにメリットのあるロボット手術を目指します。香川大学医学部附属病院ロボット手術センターをどうぞよろしくお願いいたします。



➤ お問い合わせ先
香川大学 医学部 総務課広報担当 中屋敷隆博
TEL : 087-891-2008 FAX : 087-891-2016
E-mail : kouhou@med.kagawa-u.ac.jp